



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月26日

上場会社名 栄研化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4549 URL <https://www.eiken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 和田 守史

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部広報課長 (氏名) 戸田 和絵

TEL 03-5846-3379

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17,727	6.3	2,724	10.5	2,794	9.9	2,151	8.2
2020年3月期第2四半期	18,917	7.2	3,043	19.6	3,101	19.2	2,344	19.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,190百万円 ( 3.5%) 2020年3月期第2四半期 2,270百万円 (20.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	58.31	57.86
2020年3月期第2四半期	63.56	63.09

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	50,460	38,889	76.5	1,045.55
2020年3月期	50,322	37,303	73.5	1,002.86

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 38,612百万円 2020年3月期 36,987百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		13.00		17.00	30.00
2021年3月期		15.00			
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年10月26日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,100	6.8	4,100	11.3	4,200	11.1	3,300	6.8	89.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年10月26日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	43,541,438 株	2020年3月期	43,541,438 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	6,610,960 株	2020年3月期	6,659,760 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	36,905,282 株	2020年3月期2Q	36,881,788 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内外の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から持ち直しの動きがみられたものの、依然として厳しい状況にあります。

これらの外部環境に加え、臨床検査薬業界においては医療費抑制策により厳しい経営環境が続き、各企業はより一層のコスト競争力と積極的な海外展開が求められる状況となっております。

このような経営環境の下、当社グループは経営構想“EIKEN ROAD MAP2019”の基本戦略に基づき中期経営計画を策定し、経営効率を高めるための基盤整備、グローバル展開の推進、国内販売の維持とシェアアップ、研究開発力の強化の4つを重点施策として、グループ全体で持続的な成長と収益性の向上に努めております。また、新型コロナウイルス検出試薬の供給を通じ、同感染症対策への貢献を目指しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス検出試薬が大幅に伸びましたが、同感染症拡大に伴う各種検診、スクリーニングプログラムの中断や外来患者数減少の影響を受け、17,727百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

製品の種別別区分ごとの売上高は、こうした市場環境の影響により、微生物検査用試薬は1,988百万円（同14.0%減）、免疫血清学的検査用試薬は8,736百万円（同20.1%減）、生化学的検査用試薬は303百万円（同3.1%減）、器具・食品環境関連培地は1,057百万円（同5.2%減）となりました。尿検査用試薬は海外向け尿試験紙の増加が国内減収分をカバーし、1,685百万円（同4.2%増）となりました。その他（医療機器・遺伝子関連等）につきましては、新型コロナウイルス検出試薬及び遺伝子検査装置の大幅増により、3,955百万円（同50.9%増）となりました。

海外向け売上高につきましては、尿検査用試薬・装置が増加しましたが、各国スクリーニングプログラムの参加者減少あるいは中断により便潜血検査用試薬・装置が落ち込み、2,897百万円（同17.7%減）となりました。

利益面では、販売費等の経費の抑制に努めたものの、減収に伴う利益の減少により、営業利益は2,724百万円（同10.5%減）、経常利益は2,794百万円（同9.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,151百万円（同8.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ総資産は138百万円増加、負債は1,447百万円減少、純資産は1,585百万円増加いたしました。

増減の主なものとして、資産の部では、現金及び預金が2,124百万円減少、受取手形及び売掛金が583百万円増加、棚卸資産が392百万円増加、長期預金が1,100百万円増加しております。負債の部では、支払手形及び買掛金が652百万円減少、電子記録債務が120百万円減少しております。純資産の部では、配当金の支払があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が1,524百万円増加いたしました。自己資本比率は前連結会計年度末の73.5%から76.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年10月26日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,098	7,974
受取手形及び売掛金	11,017	11,601
商品及び製品	4,342	4,553
仕掛品	1,460	1,477
原材料及び貯蔵品	1,371	1,535
その他	618	736
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	28,903	27,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,223	19,367
減価償却累計額	△11,151	△11,446
建物及び構築物 (純額)	8,071	7,921
機械装置及び運搬具	6,159	6,317
減価償却累計額	△4,936	△5,105
機械装置及び運搬具 (純額)	1,222	1,211
工具、器具及び備品	3,852	3,948
減価償却累計額	△3,269	△3,366
工具、器具及び備品 (純額)	582	581
土地	1,931	1,931
リース資産	425	368
減価償却累計額	△236	△190
リース資産 (純額)	188	177
建設仮勘定	43	163
有形固定資産合計	12,041	11,987
無形固定資産	1,019	1,124
投資その他の資産		
長期預金	1,900	3,000
その他	6,474	6,491
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	8,357	9,475
固定資産合計	21,418	22,587
資産合計	50,322	50,460

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,586	3,934
電子記録債務	2,738	2,618
未払法人税等	702	816
賞与引当金	745	726
返品調整引当金	5	5
その他	2,962	2,171
流動負債合計	11,740	10,271
固定負債		
資産除去債務	33	33
その他	1,245	1,266
固定負債合計	1,278	1,299
負債合計	13,018	11,571
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,897	6,897
資本剰余金	7,935	7,973
利益剰余金	25,302	26,827
自己株式	△3,165	△3,142
株主資本合計	36,969	38,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	23
為替換算調整勘定	16	31
退職給付に係る調整累計額	△22	0
その他の包括利益累計額合計	17	55
新株予約権	316	276
純資産合計	37,303	38,889
負債純資産合計	50,322	50,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	18,917	17,727
売上原価	10,546	9,774
売上総利益	8,370	7,953
販売費及び一般管理費	5,326	5,228
営業利益	3,043	2,724
営業外収益		
受取利息	3	8
受取配当金	3	1
受取賃貸料	7	7
受取補償金	3	36
補助金収入	21	—
その他	28	20
営業外収益合計	68	74
営業外費用		
支払利息	2	1
投資有価証券評価損	—	1
支払手数料	5	—
その他	2	1
営業外費用合計	10	4
経常利益	3,101	2,794
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	33	—
受取和解金	—	110
特別利益合計	33	110
特別損失		
固定資産除売却損	11	27
特別損失合計	11	27
税金等調整前四半期純利益	3,124	2,877
法人税等	780	725
四半期純利益	2,344	2,151
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,344	2,151

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,344	2,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	0
為替換算調整勘定	△81	14
退職給付に係る調整額	31	23
その他の包括利益合計	△73	38
四半期包括利益	2,270	2,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,270	2,190
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。